

ごあいさつ



本市は、平成 17 年 12 月 1 日に、二本松市、安達町、岩代町及び東和町の 1 市 3 町が合併し、新たに二本松市としてスタートいたしました。

西に智恵子抄で謳われた名峰「安達太良山」を望み、東に富士山に見える北限の山「日山」、「羽山」等の阿武隈高地を有し、東西、約 35 k m に及ぶ広大な市域の中央を悠々と阿武隈川が北流しています。また、豊かな自然と四季折々の風情、奥州二本松藩・丹羽十万七百萬石の城下町に象徴される歴史と文化が調和した美しいまちです。

水と緑の豊かな自然、いまに息づく歴史や文化、地域に根ざした多彩な産業など、先人によって長年にわたって積み重ねられてきた地域特性・地域資源は、本市の大きな財産であります。この財産に更なる磨きをかけ上手に活かしていくことは、本市の発展に必要なものと考えております。

近年の社会経済の潮流は、急速な少子高齢化の進行、人口減少時代の到来、地域間の経済格差、国・地方の財政状況の逼迫、地球規模での環境問題など大きな課題を抱えており、地方自治体においては、地方分権の進展や住民ニーズの多様化などにより、拡大する行政需要に対応するため、自主性・自立性を発揮した行政運営と、効率的、かつ、効果的な財政運営が求められています。

このような中、合併時に策定した新市建設計画の理念を引き継ぎ、新市として長期的、かつ、総合的なビジョンのもと一体的なまちづくりを進めていくための指針として、新たに二本松市長期総合計画を策定いたしました。

本計画は、新市の将来像を“自然の恵み 先人の知恵 いまに息づく文化の香り「いま拓く 豊かな未来 二本松」”とし、この将来像を実現するため「活力ある産業・観光交流のまちづくり」、「人を育てるまちづくり」、「安全・安心、市民の暮らしを支えるまちづくり」を基本目標に掲げました。市民と行政がともに知恵を出し合い、手を携えて取り組む協働によるまちづくりを基本として、本市の持つ地域特性・地域資源を活かしたまちづくりを進めてまいりますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに、本計画の策定にあたり貴重なご意見を頂きました振興計画審議会委員の皆様を始め、懇談会などを通じて数々のご意見を頂きました多くの市民の方々に対しまして、心より感謝申し上げます。

平成 20 年 3 月

二本松市長 **三保 恵一**